

# 平成 30 年 8 月楠翠台 自治会役員会 議事録

日時：平成 30 年 8 月 4 日土曜日 17:30-18:45 場所：楠翠台集会所

出席者：吉年会長、鈴木副会長、片山副会長、松本副会長、吉川相談役、二見相談役、山本広報部長、郷司文化イベント部長、高橋管理部長、阪井防犯防災部長、下村生活環境部長、新居田生活環境副部長、黒川会計、武中会計監査、源内書記、渡邊書記

1. 「7 月度役員会議事録」と「なんすいだより 7 月号」の確認

2. 楠翠台区画調査について

自治会会員、未加入、空き家、空地の正確な軒数を把握して、今後の自治会運営に活かしていきたい。  
全体 523 区画 H30 年度自治会費納入 445 軒 未加入 20 軒 空き家 43 軒 空地 9 区画 駐車場 6 区画  
楠翠台に住居している中で、自治会会員 95.7% 未加入 4.3% (空き家など除く)  
役員会後の班長会で、最終確認。

3. 活動報告・連絡事項

①吉年会長

- ・ 7/14(土) H33 年度更新に向けた建築協定の説明会開催。
- ・ まちづくり協議会運営委員会。川上小学校区内の新しい提案内容報告。
- ・ 学校行事のたびに清教学園より事前連絡あり。今回は、9/2(日)防災訓練にイスなどを清教学園から借りるので、ご挨拶とお礼。

②二見相談役、鈴木副会長

- ・ 8/1(水)ひよこの会 23 名の親子が参加し、盛況。

③松本副会長

- ・ 7/7(土)ふれあい喫茶 28 名参加。オカリナ演奏。
- ・ 7/7(土)楠翠連絡会 高齢化や退会増加、未加入者に対する施策を自治会と連携。班によって 8 から 20 軒の会員数に差があり、班統合の検討を提案。

④阪井防犯防災部長

- ・ 7/15(日)集会所敷地の草刈りを、吉年会長、片山副会長、松本副会長、阪井部長でご対応。  
集会所下の斜め梁で頭を痛打し、ヘルメットや手袋などの保護具の重要性を再認識。

⑤山本広報部長

- ・ 7/21(土)広報部メンバーの部会実施。第一土曜日の全戸配布及び回覧物の仕分け作業開始時間を 18 時から 17 時へ早めた。次年度へ引き継ぐ活動、簡素化していく活動については保留。

⑥高橋管理部長

- ・ 6/16(土)に実施した不要物選別の際、出てきた古いパソコンの処分実施。エプソンで無料引取り。
- ・ 新規会員 2 軒へ入会手続き書類を渡した。

⑦下村生活環境部長

- ・ 住宅案内板アンケートを役員会後の班長会で回収。以前の役員会で案内板が無いと報告されていた楠ヶ丘、希望ヶ丘にも設置確認。楠ヶ丘は実名記載。希望ヶ丘は番地のみ。
- ・ 資源ゴミステーションの管理担当表作成のため、実態調査票を班長会で回収。
- ・ 側溝修理依頼があり、他の場所も点検して市役所へ依頼。
- ・ Fステーションで収集曜日と異なるゴミが 8 袋放置。また、道路に犬の糞も散見されるので、ルール順守をなんすいだよりで注意喚起。
- ・ 未加入者へ自治会で統一した対応を取れるように検討。

- ・大師公園の草刈りを市役所へ要請し、完了済。くすのき幼稚園擁壁部などの実施状況確認し、未実施ならば要請。

#### ⑧郷司文化イベント部長

- ・日帰りバス旅行の参加申し込みを役員会後の班長会で回収。35名で旅行予算。集まらなければ再募集。

#### ⑨阪井防犯防災部長

- ・7/28(土)救急救命講習会が開催され40名以上が参加。市の救急隊3名が講師としてきていただき、乳幼児、子供、大人の人形を使って心臓マッサージとAED使用の体験。
- ・8/5(日)防災委員と班長による防災訓練の合同会議の事前打ち合わせを7/28(土)に実施、出席。
- ・7/31(火)京都市市民防災センター見学会参加。楠翠台より4名参加。震度7の地震などの災害体験。

#### ⑩その他

- ・8,9班の班長が小路さんから御前さんへ交代。
- ・今後の班長会と総会の司会を副会長と相談役で割り振り。

### 4.年度当初の引き継ぎについて

- ・各部の新旧部長間での引き継ぎで、書面の申し送りはそれぞれあった。ただし、数年分の膨大な書類を引き継いだ部もあり、「自治会文書・書式類取扱基準」を参考にして整理必要。
- ・新旧班長間の引き継ぎファイル内のページ整理必要。引き継ぎ書類が入った封筒とファイル書類の入れ替えをしていた。ファイルが無い班もあるので、今後の班長会で各班の引き継ぎファイルを点検確認し、必要書類補充。

### 5.高齢化と自治会活動

- ・自らの高齢や病気、または介護などのさまざまな家庭理由による退会を防ぐため、負担軽減の検討。
- ・自治会会則で加入及び脱退は制限されてはいけないことになっている。ただ、安易な退会事由に対しては、自治会が誰のため、何のために活動しているのか相互扶助の精神をお伝えし、班長、副会長、各部長とも連携し、自治会として統一した対応が必要。街灯、ゴミステーション、防犯カメラなど安全、快適な生活ができるのは、自治会の活動が担っているからであることをお伝えしていく。

以上